

富士山世界遺産登録10周年記念企画展

静岡県富士山世界遺産センター

2023 04.29-06.04

前期

山、美、祈り、霊の峰、富士山、美、祈り、霊の峰、山



書畫師 五徳 七 依 登 録 第 一 号



後期

富士山世界遺産登録10周年記念企画展

2023 06.10-07.03

静岡県富士山世界遺産センター



美と祈りの 靈峰富士山



2023年は、2013年6月にカンボジア国プノンペンで開催された第37回世界遺産委員会において、富士山が「富士山 - 信仰の対象と芸術の源泉」という名称で世界遺産登録されてから10周年の節目にあたります。当館も開館から6年目に入り、研究や展示と一体である富士山に関わる諸分野の資料収集も、着実に歩みを進めてきました。また、富士山に深い関心を寄せてきた方々からの特色ある寄贈資料も、充実したコレクション形成の一翼を担っています。

今回は、日々進化(深化)し続けていく当館の収蔵品の中から、美(芸術)と祈り(信仰)をテーマに、2期にわたる収蔵品展を企画いたしました。本展覧会により世界遺産として登録された富士山の側面を御覧になり、古来人々を魅了しつづけてきた靈峰の普遍的価値を再認識して頂ければ幸いです。

前期 2023 04.29-06.04

前期では、「絵と歌で読み解く富士山」をテーマに、朝廷に仕えた土佐派と徳川將軍の御用をつとめた狩野派の絵師による富士山絵画の競演、さらに江戸時代後期に富士山の画家として名を馳せた谷文晁の絵画世界をお楽しみ頂きます。

【前期の主な展示品】

- ・「富士三保清見寺図屏風」紙本金地着色 六曲一双 江戸時代前期
- ・狩野晴川院養信筆「四季富士図」絹本墨画(一部着色)四幅 江戸時代後期
- ・土佐光学筆「富士旭日図」絹本着色 一幅 江戸時代後期 ①
- ・狩野常信筆、近衛家熙賛「秋景富士三保清見寺図」絹本着色 一幅 元禄12年(1699) など

関連イベント

- ① 館内講座「徳川將軍と富士山」5月21日(日) 14:00~15:00
場所：静岡県富士山世界遺産センター1階研修室
講師：松島 仁(静岡県富士山世界遺産センター 学芸課長兼教授)
事前予約制：定員30名 センター公式HP内の予約システムからお申し込みください。(参加費無料)
申込期間：令和5年4月1日(土)~5月17日(水)
- ② 「ギャラリートーク」4月29日(土、祝)、6月4日(日)、6月10日(土)、6月24日(土) 各日14:00から
展示担当者が企画展示室にて展示解説を行います。事前申込不要。

企画展名：富士山世界遺産登録10周年記念企画展 美と祈りの靈峰 富士山
主催：静岡県富士山世界遺産センター (会場 静岡県富士山世界遺産センター2階企画展示室)
開館時間：午前9時~午後5時(最終入場は午後4時30分)
休館日：毎月第三火曜日(会期中の休館日：5月16日、6月20日) 施設点検日 6月5日(月)~6月9日(金)
鑑覧料：一般300円・団体(有料観覧者20名以上)200円・15歳未満、70歳以上、学生、障がい者等無料(要証明)
※本企画展は常設展鑑覧料でご覧いただけます。

後期 2023 06.10-07.03

後期では、「祈り(信仰)」をテーマにした展示会を開催いたします。信仰の対象としての富士山を紐解く資料、富士山信仰に関わる内容を収蔵品よりセレクトして紹介いたします。

【後期の主な展示品】

- ・歌川貞秀「南口村山並大宮ヨリ登山細見絵図」錦絵・大判壱三枚続 万延元年(1860) ③
- ・「駿河国富士山表口図」(肉筆) 紙本着色 江戸時代後期 ②
- ・富士山本宮浅間大社奥宮の部材 など



静岡県富士山世界遺産センター
〒418-0067 静岡県富士宮市宮町5-12
TEL. 0544-21-3776 FAX. 0544-23-6800
アクセス JR身延線富士宮駅から徒歩8分
新東名高速道路新富士ICから約10分
東名高速道路富士ICから約15分
駐車場 富士宮市神田川観光駐車場(有料)



公式ホームページ
<https://mtfuji-whc.jp>